



盛岡市

③

御厩橋

岩手県 盛岡市

修景は、市民、各界の専門家からなる「環境デザイン委員会」による。親柱、照明灯は地場産品の南部鉄を使用。



データボード

■所在地

岩手県盛岡市馬場町

■応募者

盛岡市役所

☎0196-51-4111

盛岡市は南部藩二〇万石の旧城下町で、「東北の京都」とも呼ばれ、落ちついた雰囲気まちの都市である。

御厩橋は、市内で北上川に合流する中津川に昭和五十八年に架けられ、盛岡城址にも近く、四季を通じ市民に親しまれている。

盛岡市では、「盛岡市自然環境および歴史的環境保全条例」を制定、また、市民各界による「環境デザイン委員会」を設け、「杜もりの都」盛岡にふさわしい景観と環境づくりを進めている。

御厩橋を架けるにあたっては、「環境デザイン委員会」に諮問し、そのデザインを決定した。橋の顔ともいえる高欄は、清流の流れをデザインし、親柱・束柱は擬宝珠をアレンジ、地場の伝統産品である南部鉄を用いている。歩道はタイル舗装され、車道との間にはグリーンベルトを配し、ゆとりとあるおのいる空間を提供している。